

No.7-(13)

子どもの村 活動プログラム

竹笛



所要時間	2時間	活動場所	作業場、ピロティー
活動人数	180人程度	所員の説明	有
時期	全シーズン対応		
準備物	軍手、紙やすり(80~100番)、瞬間接着剤		
貸出物品	台木、のこぎり、卓上ドリル、きり、なた(引率者のみ)		
概要	太さの異なる2本の篠竹を組み合わせて、さまざまな音色の笛を作る。		
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> • 1人分の紙やすりは、A4サイズの1/4~1/2程度の大きさのものを持ってきてください。 • なたの使用は引率者のみです。 • なたを使う際、なたを持つ手は素手、押さえる手は必ず軍手をしてください。 • 活動開始予定時刻の15分前までに、管理事務室前にて担当所員と最終の打ち合わせを行ってください。 • 担当所員の説明をもとに、手順の指示や安全管理をお願いします。 		

竹笛

活動内容

(1) 集合

活動場所にグループごとに集まる。

(2) 活動開始

①竹笛の作り方、道具の使い方の説明を聞く。

②道具を取りに行く。

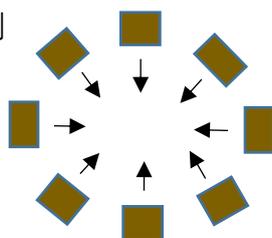
③竹を選ぶ。

④グループごとに円になり、作る。

※全員内側を向いて座る。

※引率者は、適切な間隔を空けて作業しているか確認する。

配置例



～作り方～

1)太めの竹、細めの竹それぞれ1本ずつ選ぶ。

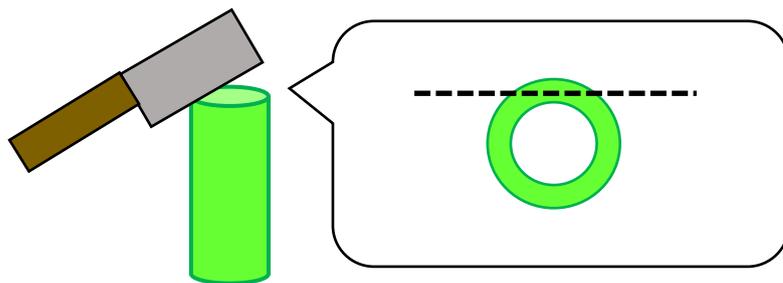
(太めの竹は土台、細めの竹は吹き口として使用。)

2)土台の竹を長さ7～8cm程度に切る。

3)吹き口の竹を長さ5～6cm程度に切る。

4)土台の表面の一部をなたを使って削ぎ落とす。

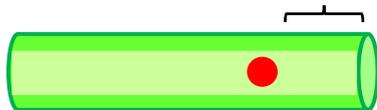
※なたは引率者および担当所員が使う。



5)削ぎ落とした面に、はしから2cm程度のところに、卓上ドリルを使って直径5mm程度の穴をあける。

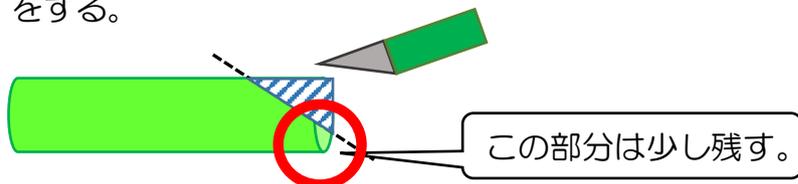
※卓上ドリルの使い方は、次頁参照。

2cm程度



6)吹き口を土台ピッタリになるよう青線の部分を小刀で斜めに削る。

※小刀を使う時、小刀を持つ手は素手で、材料を持つ手は必ず軍手をする。



竹笛

- 7) 土台と吹き口の切り口を紙やすりで磨く。
8) 吹き口と土台を合わせながら音の出るところを探す。



- 9) 音が出たらその位置を動かさず、瞬間接着剤で固定する。
④ 乾いたら完成。

- (3) 片付け
貸出物品を返却し、活動場所を清掃する。

< 卓上ドリルの使用上の注意点 >

- 軍手は着けずに使用する。
- しっかり押さえる。



活動内容